

大網白里市立小中学校再編に関するアンケート 「季美の森小学校区対象」 調査結果

【調査目的】

大網白里市学校のあり方検討審議会から令和6年4月に出された答申に基づき、市教育委員会で策定予定の「小中学校再編計画」に意見を反映させるため、優先して取り組むべき学校である「季美の森小学校」の保護者並びに、小学校区内の就学前児童の保護者の皆様を対象にアンケート調査を実施。

【調査対象】

季美の森小学校区内の在校生及び就学前児童のいる世帯

【実施期間】

令和6年7月16日～7月31日

【対象世帯】

103世帯

【回答数】

41世帯（回答率39.8%）

【アンケート設問】

Q1. お子様の「季美の森小学校」就学状況を選んでください。

- ☐在校生 ☐就学前 ☐在校生と就学前の両方

Q2. 現在の人口がそのまま推移した場合、季美の森小学校は令和 13 年度に 1 学年 1 学級を維持できなくなり、複式学級（1 学級に複数の学年が入る状態）が生じる見込みです。

複式学級は児童の学習面などで様々なデメリットが生じることが見込まれ、学校のあり方検討審議会の答申でも「児童の教育環境の更なる向上を考慮すると、隣接校である大網小学校との統合が適切と考えます」と示されたところです。

これらを踏まえ、季美の森小学校の小規模化が進んでいる状況について、あなたの考えに最も近いものを 1 つ選んでください。

- ☐できる限り早い時期に学校を統合して、一定の規模を満たした方がよい
- ☐スクールバスの運行など通学手段が確立してから統合した方がよい
- ☐学校間の交流を数年重ねてから統合した方がよい
- ☐現在の在校生が卒業してから統合した方がよい
- ☐複式学級が発生するまでには統合した方がよい

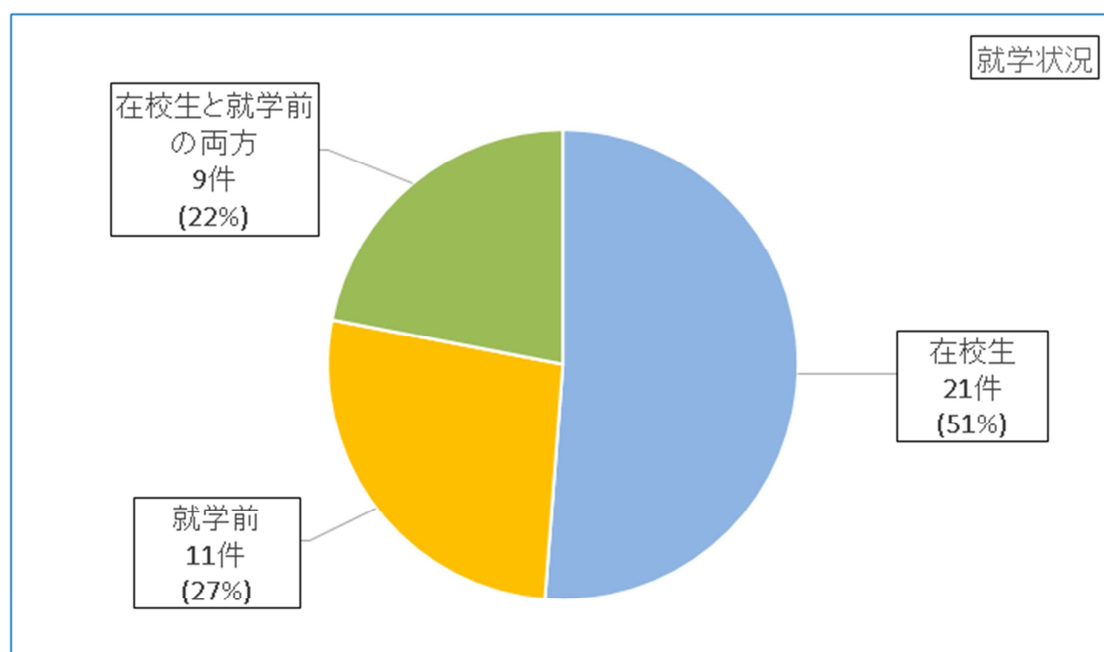
Q3. お子様を通う（予定の）学校が統合されるとなった場合、心配なこと何ですか。あてはまるものを 3 つ以内で選んでください。

- ☐校友との関係
- ☐教員との関係
- ☐通学距離や通学手段
- ☐教育方針や特色の違い
- ☐施設や備品の充実
- ☐保護者の役割や活動の負担
- ☐使われなくなる学校の利用方法
- ☐地域防災、地域活動との関係

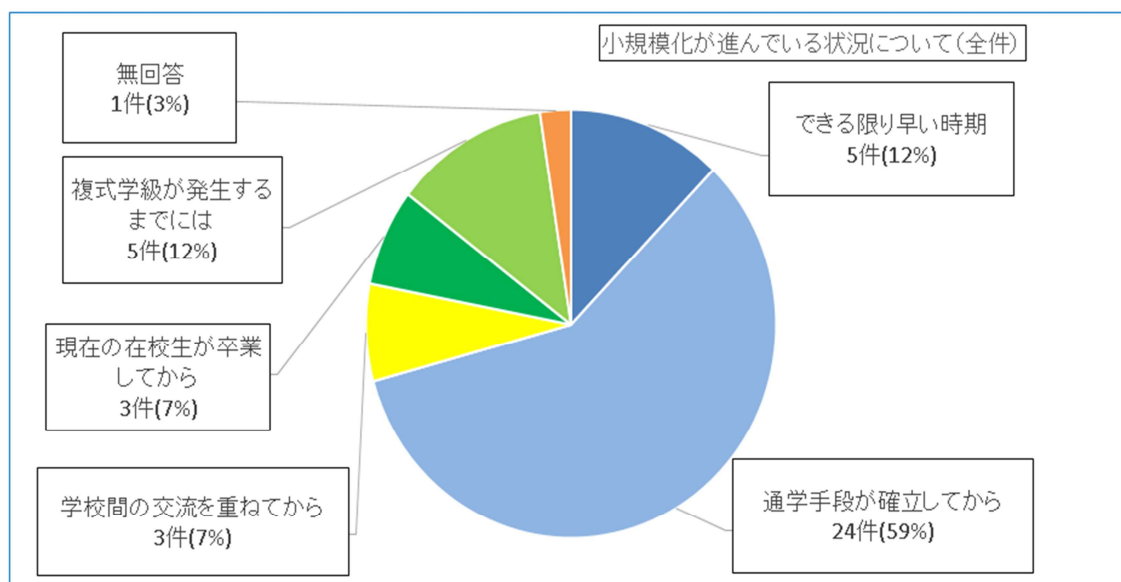
Q4. 学校再編に関するご意見があればご記入下さい。

【集計結果】

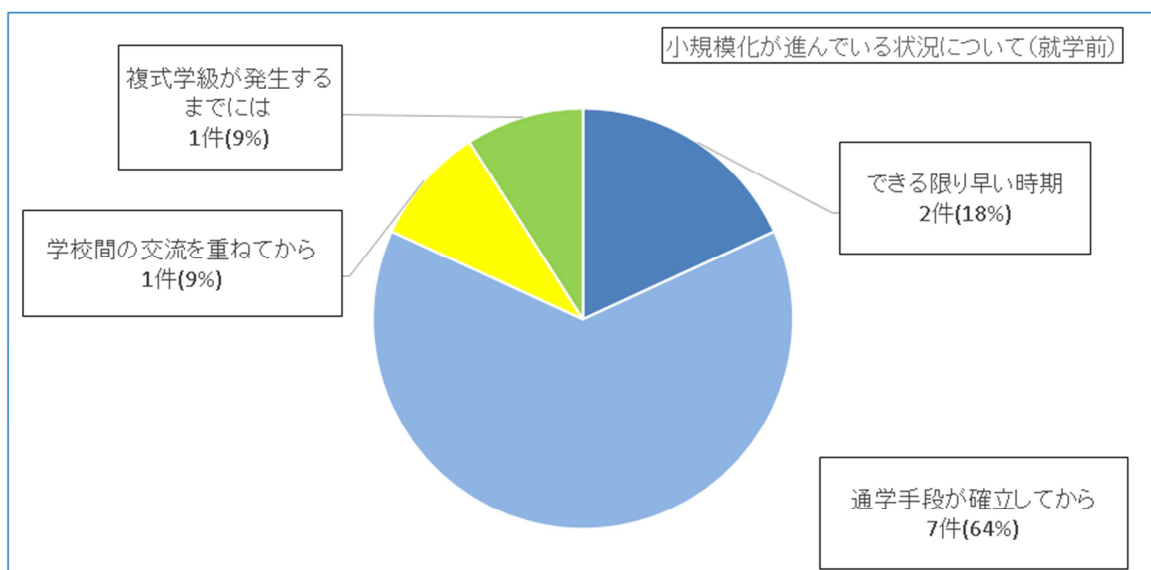
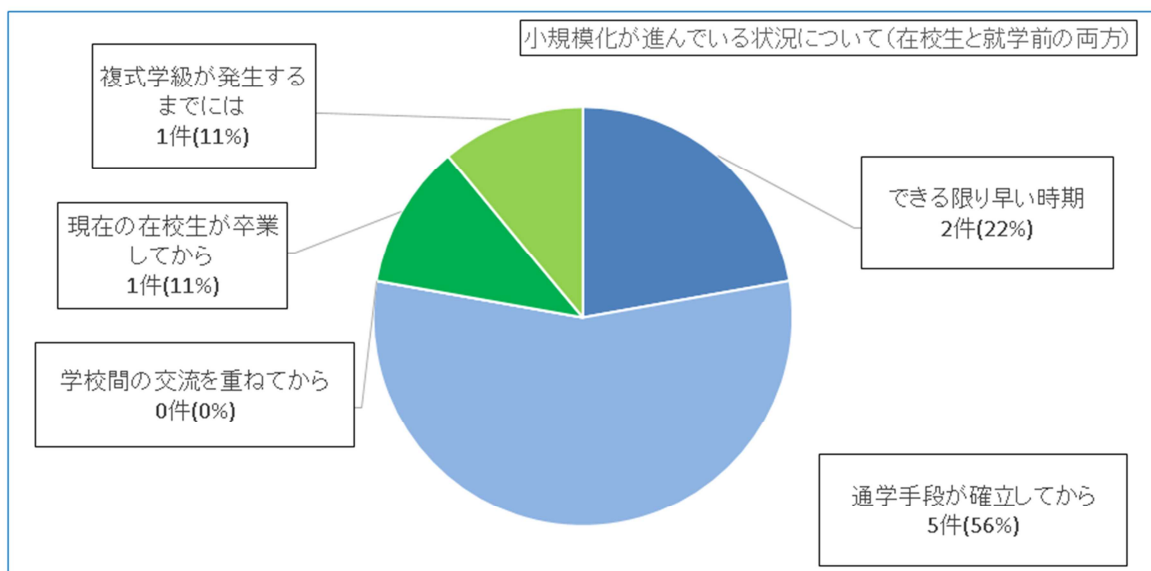
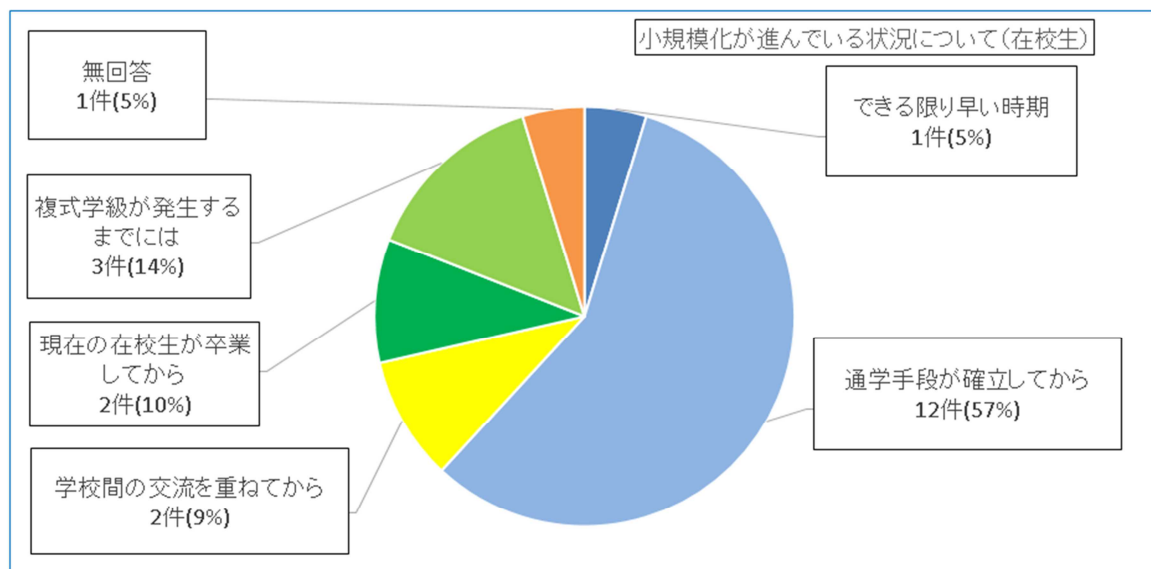
Q1. 就学状況



Q2. 季美の森小学校の小規模化が進んでいる状況についての考え

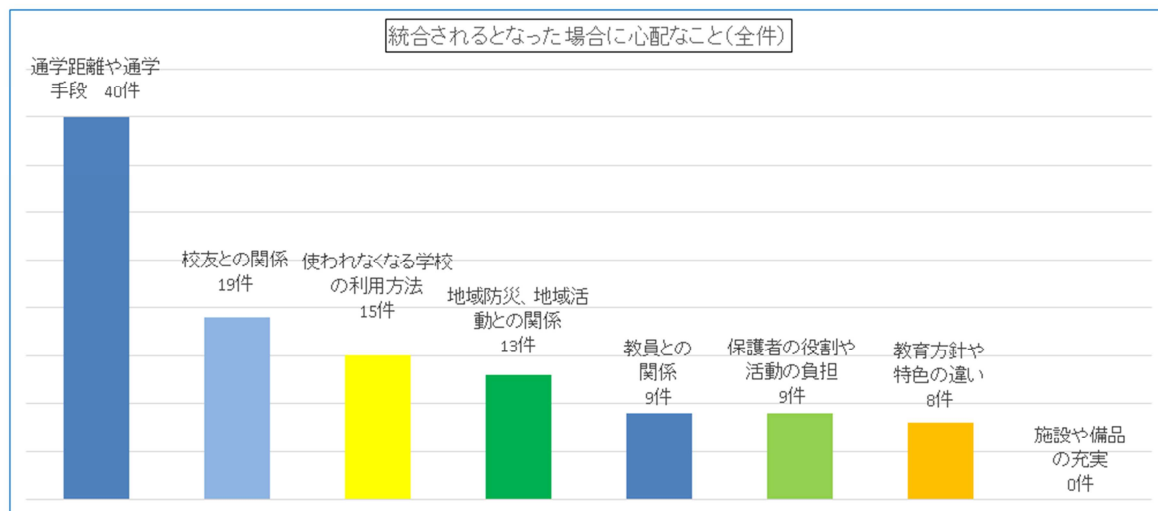


(就学状況別)

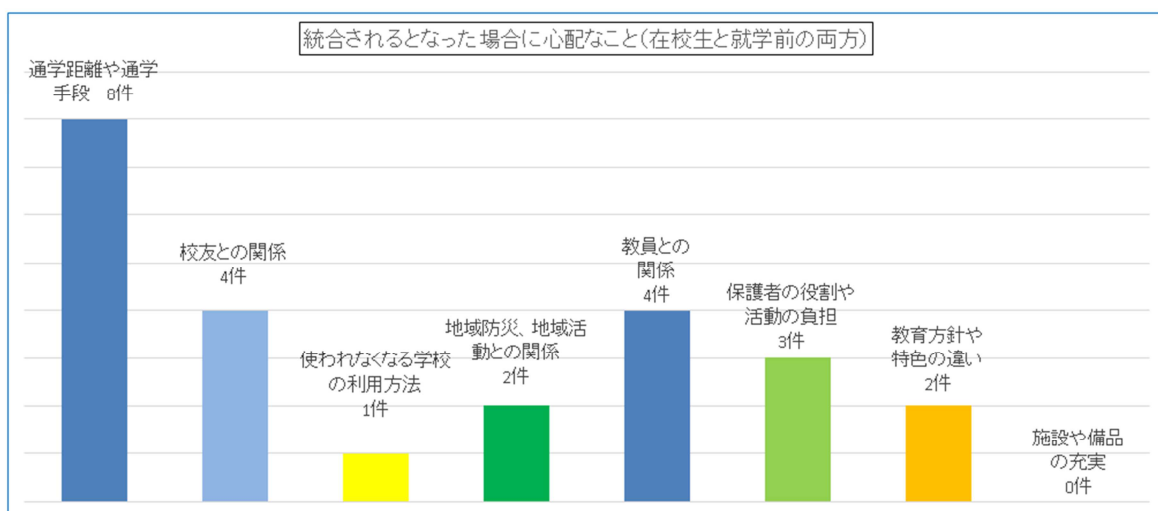
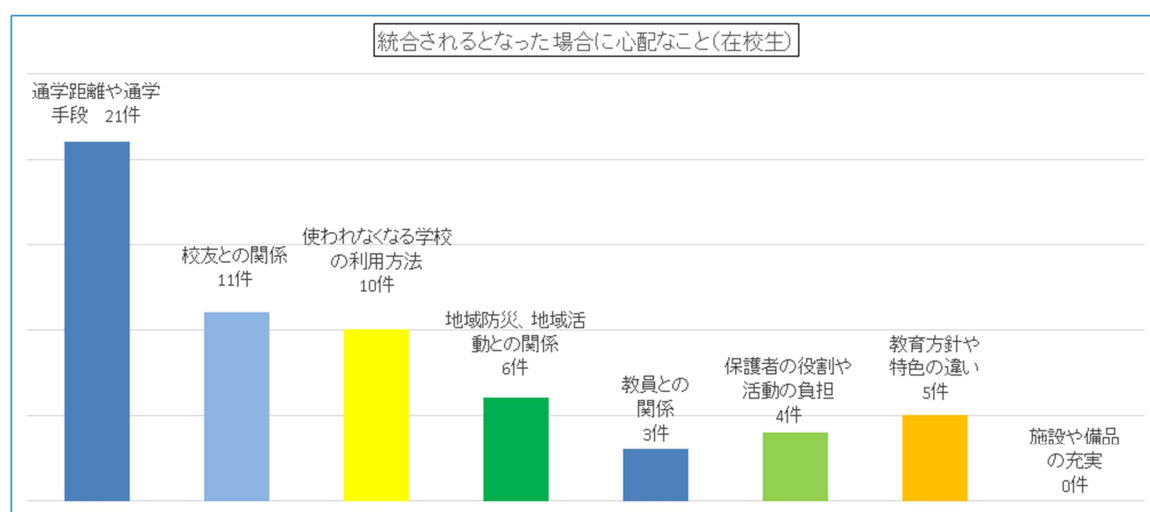


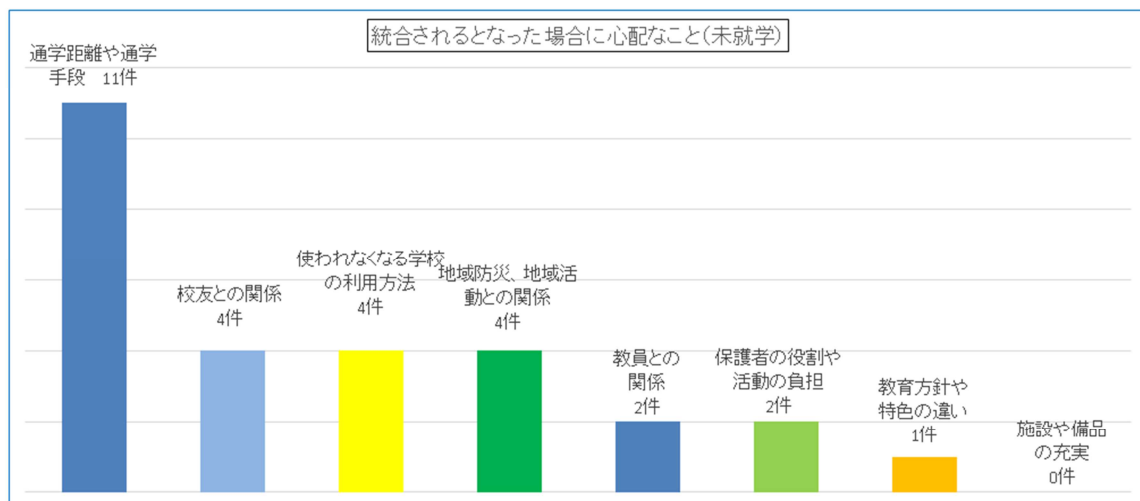
※選択肢の中で最も多かった回答は「スクールバスの運行など通学手段が確立してから統合した方が良い」が最も多く、お子さんの就学状況毎の集計でも、同様の結果となりました。

Q3. 学校が統合されるとなった場合に心配なこと



(就学状況別)





※選択肢の中で最も多かった回答は「通学距離や通学手段」で、次いで「校友との関係」となり、就学状況毎の集計でも同様の結果となりました。

そのほかにも「使われなくなる学校の利用方法」「地域防災、地域活動との関係」の回答が上位となりました。

Q4. 学校再編に関するご意見

回答数 24件

[内訳] 在校生 8件、在校生と就学前の両方 8件、就学前 8件

Q 4. ご意見の詳細（順不同、原文のまま）

- ・スクールバスがあるのであれば、統合してもいいと思います。一学年の数が少ないのは子供たちにとってもあまり良いことではないと思います。学童預ける事を考えて居るので、それを考えると統合の方が維持しやすいのではと思います。
- ・人数が多い統合先の学校に、教員や児童によるいじめが無いかどうか心配です。季美の森小学校の場合は既に知り合いなどもいて、心配は少ない。
- ・統合する場合、事前に保護者だけでなく子供達自身にもしっかり説明して欲しい。出来れば、入学した季美の森小学校で卒業まで迎えて欲しい気持ちはあるが、複式学級では確かに学習面での不安要素は大きいと思う。
- ・季美の森小学校3回生で旧大網小から分校した経験がある親です。当時から生徒数は少なかったと思いますが生徒が少なくても人間関係の構築にはそれほど問題を感じません。逆に少ないからこそ大人になってからも友人でいられるなどの良い点もあると思います。
複式学級には不安があるので、そこまでするののであれば統合もやむ無しと考えますが、やはり通学の面での手段の確立は必須だと思いますので、統合の時点でスクールバスの運行が可能な状況を作るべきではないでしょうか。
拙い文章で申し訳ありませんが、今後の検討材料になれば幸いです。
- ・複式学級でも季美の森小学校を残す方が最適かと。ひとくくりで大網白里市と言っても、季美の森は別な気がします。季美の森を選んだ理由としても、同じコミュニティの方々のお子さんが通う小学校があるからこそです。大網小学校と合併となると、スクールバスの運行なども必要かと思いますが、現状の財政で可能なのでしょうか。さらに、使われなくなった季美の森小学校を大網白里市が有効に使うとも考えづらいところもあります。
- ・スクールバス利用であれば距離がそれほど変わらないので、大網小学校でなくても東小や瑞穂小とも検討の余地があるのではないのでしょうか。
人口の減少はやむなしと思いますが、住民（特に子育て世代）増加を促進する対策が明確になされていない中での、学校再編ありきの進め方には疑問が残ります。また、学校再編により、所属教員の配置減少も起こると思いますが、そもそも教員への残業代相当の手当や働き方改革もなく、教員自体が学校を楽しく学べる環境の提供を出来ないのであれば、大網で子育てをしようと思う世代が増えないのではないかと？

- ・ スクールバスの運用

両親共働きなので今現在の季美小の学童などの使用は継続できるか
大網小でのクラス編成は、季美小の子供達はある程度の人数まとめて同じクラス
にしてあげてほしい

- ・ 学校再編の前に大網白里市は、おおたかの森のような児童増加の施策をするつもりはないのでしょうか？

・ 先生からの目が届きやすい少人数での学校【そこまでクラスの多くない学校】に行かせたいと思っていたので、統合するとなると残念な気持ちです。
また、近い将来統合するのであれば、私立小学校への入学も検討したいので早めに告知が欲しい。(現在4歳児)

・ 季美の森は高低差がかなりありますし、夕方になると街頭もなく真っ暗です。
小学生にはスクールバスが必須かと思います。ここの整備がないと今後困ると思います。
できれば中学生になっても同じようにバスで通えると良いですね。

・ 同様のアンケートを大網小在学中の児童の保護者及び就学予定の児童を持つ保護者を対象に実施してみて、実際どの程度、季美の森小への就学に興味を持っているかが気になります。

・ 統合するのであれば、子供達が馴染みやすくなるように、タイミングが大事だと思います。クラス替えのタイミングで。など。スクールバスは必須かと思います。

・ 教育委員会の管轄ではないが、どうしたら若い世代を季美の森地区に呼び込むか誰も協議しないのだろうか。

子育て世帯はみずほ台やみどりヶ丘にアパートを借りたり、家を建てたりしているのは賃貸アパートや保育施設があり住みやすいからから。

季美の森にはない。とても残念に思う。

正直私もみずほ台かみどりヶ丘に住みたいと思う。

地域の景観より協議すべきものがあると思う。

防災防犯も大事だが、季美の森の年寄りが住みやすくなるようなことしか話し合いがされていないように感じる。

高齢化で負担が増え、夏祭りも中止され、遊びたくなるような遊具もない公園ばかり、猛暑で遊ぶ場所もなく子供達がつまらなそうだ。

孤育ては辛い。

- ・大網小に統合した場合、金谷などに出ているバスを利用し、行き帰り数本ずつ運行すればきみのもりの子供は済んでしまうと思います。また大網小の分校と利用し、低学年・高学年分けて校舎を使ってはどうか。
- ・基本的には賛成だが、統合先との生徒と衝突や対立なく、スムーズに学校を切り替えられる計画が必要かと思います
- ・まずアンケートと言いながら当事者に選択肢はなく、こちらが理解しなければならない状況に既になっていることが非常に残念で憤りを感じました。
メリットよりデメリットを多く語る資料も、同意してもらうための手法だなと感じます
そもそも学級や交流が少ないからというのは、人格に影響しないように思います。学級が多くなったことでカーストが生じる場合も多々あり、子どもたち自体が助け合えなくなることもあります。現に少人数だったからこそ仲良く、絆が深くなったというエピソードも聞きます。その安心感を強く作る方が、多様な考え方や人々に出会った時に自律心を持ち、自分の価値観を肯定することができる人格形成に必要なものだと思いますが、いかがですか？
集団に重きをおいた在り方でどれだけの人々が生き生き生きることができたのでしょうか？これを集計して読む人々(大人)の中に、どれだけ自分で在って幸せだと感じられる人や絆を深く感じられる大人がいるのでしょうか？そんな大人と社会のルールを基準にしていたらデメリットしかないです。
集団としてまとめ上げた方がメリットがあるのは、集団内部の子どもたちではなく、社会や行政、そして大人たちですよね？
仕事としてやっているから、まとめたがる。
では教育としては、どうですか？
ですのでそもそも、今ある適正や学校のあり方の方が疑問です。
故に、多様性や在り方を自身に問うことが出来るかどうかは、学校の規模に比例しません。
今の環境の良さ、幼稚園よりもクラスが少なかったことで、逆にわたしの子供は生き生きしているし、子どもの違いに対して、優劣をつけて意地悪する子もいなくなりました。
とても良い状況でしたので、有無を言わさないこの状況、保護者にデメリットを気づかせない状況に怒りさえ覚えました。
統合しないことで、損をするのは誰ですか？
統合することで、得をするのは誰ですか？
子どもからするとこの先も損はありません。保護者からすると今よりもより遠くなり、今よりもより不安材料が増え、バス通学によりさらに時間に終われ、負担が増えるという損しかないです。足を使う登校もないので子どもたちの体力も減りますね。

今の親や子ではない専門者の話に耳を傾けてデメリットばかりに注目しないでください。経済的に厳しいならはっきりそう言ってください。本音が見えないと話し合いにもなりません。

- ・施設面で敷地の面積を考えると大網小よりも季美の森小の方が校庭なども広く感じます。まだ十分に使えるので、もったいないです。
大網小は生徒数が多く後から教室を増設したことなどを考えると、季美の森小に大網小の一部が転入するのは難しいのでしょうか？
隣同士であまりにも人数の差がありますね。
- ・2校が統合されるのであれば、生徒のことをよく知っている季美の森小の先生にも統合時に大網小に合流してほしい。統合される時は、季美の森小の子たちが順調に入っていけるよう、たくさんの先生の手で見守ってほしい。生徒が困った時に相談できたり、支援したりしてほしいので、最初の一年間だけでいいので、先生の増員をお願いします。
- ・基本的には反対です。
スクールバスだけでなく、学校間の交流など、行事の違いや指定物など色々な問題があるので、親子共々納得がいく説明が必須。
下校時間が学年によって異なるのに、バス何便も出せないですよね？
バス代はどこから出るんですか？
学用品代(指定物)は出してくれるんですか？
又、学童の利用についても利用しづらくなるのも困ります。
季美の森に子供が少ないのであれば、増えるように政策を考えたらどうでしょうか？
まず幼稚園に魅力がないのも欠点だと思います。
佐倉市や四街道市は、子育てに手厚い支援があります。
栄える地域には理由があると思います。
そのような地域を参考にして頂けると宜しいのではないのでしょうか？
このアンケートに関する質疑応答を必ず開示してください。
- ・市として少子化対策や移住者増加の施策には力を入れないということでしょうか。
子供が少ないなら増やす方策を考えるのが第一です。
予算から出発する思考は消極的で残念でなりません。
- ・小規模特認校制度が難しいのはなぜでしょうか？
東金市の丘山小学校はなぜ少ない人数で運営できているのですか？
小学校もなく、高齢化な地域に若者に限らず人が来なく過疎地みたいになっちゃ

いますね。

季美の森小学校は歴史の浅い建物ですが、建設の時点で少子高齢化が明確だったのになぜ設立に至ったのでしょうか？

疑問が多く意見はありません。

- アンケートの企画ありがとうございます。

学級数の適正規模を満たしていないということで、現実的には統合の方向になるかと思いますが、大綱と季美の森の高低差を考えれば、通学手段を決めてから進めて欲しい問題かと思います。

また、学校の今後の利用方法が気になるのと、場合によっては将来的に学校の復活も視野に入れた利用方法も検討頂ければ幸いです。

よろしくお願いします。

- 子どもたちへの負担がないことが1番であることと廃校となる学校を地域の防災の拠点としての役割を残しつつ、リノベーションしながら新しい形で残せるというのではないかと思います。保田小学校のような感じして人が集まる場所になるといいのではないのでしょうか。（山田インター近いので）